

沖縄を二度と戦場にさせない 反戦・平和つらぬき 101年 日本共産党

豊見城市議選挙
2月5日告示・12日投票
期日前投票 2月6日~11日

あなたの思いにこたえるのは
どの人、どの党でしょうか？



岸田政権の暴走を止める共産党か 暴走政治の後押しをする自・公か

岸田自公政権は「専守防衛」を投げ捨て、トマホークミサイルなど敵基地攻撃能力の保有で、アメリカといっしょに戦争できる国づくりへまっしぐら。憲法も平和も壊そうとしています。日本共産党は、カメジローがかかけってきた反戦平和＝沖縄の心をつらぬき、沖縄を戦場にさせません。

物価高騰から暮らしを守る共産党か 消費税減税に背を向ける自・公か

コロナ禍のもとで、どんどん物価があがるのに賃金はあがらない。それなのに岸田自公政権は、軍事費2倍化にむけ大増税、年金、医療・福祉削減をすすめています。

くらしと経済を立て直す特効薬が消費税減税。日本共産党は消費税の5%減税を求め、市民のくらし守ります。

デニー県政を支え平和守る共産党か 民意ふみつぶし新基地推進の自・公か

辺野古の新基地が唯一の解決策と、圧倒的民意を無視して建設を強行する岸田自公政権。豊見城の自民党も辺野古新基地促進決議に賛成しました。

デニー知事が承認しない限り、辺野古新基地はできません。日本共産党はデニー知事を支え、新基地をストップさせます。

沖縄を軍事の島でなく 平和の拠点に

玉城デニー県政は4月から「地域外交室」を設置し、平和の緩衝地帯として沖縄の力を発揮させるために、県独自の自治体外交に乗り出します。

岸田政権も、沖縄を戦場に想定した敵基地攻撃能力の保有より、平和外交を進めるべきです。



日本共産党の躍進、5人の勝利で
豊見城市から岸田政権にノーを！

市議会での態度（条例・陳情）
◎賛成 × 反対

	日本共産党	自民党 保守系	公明党
学校給食費の引き下げ	◎	×	×
高校卒業までの 医療費無料化	◎	×	×
辺野古新基地促進決議	×	◎	×
旧統一教会との関係を 断ち切る決議	◎	×	×

戦争する国づくりノー
オール沖縄を大きく

前市長
山川仁



平和で誇りある豊見城へ。オール沖縄でがんばる日本共産党の5市議は、くらし、子育て支援の拡充、実現のために一緒にがんばってくれました。5市議に期待します。

沖縄の心＝「命どう宝」の思いを、日本共産党5人に託してください

市民の声で市政を動かす

まえさと保

岸田自公政権による大増税ストップ！
コロナ、物価高騰から市民の
くらしと福祉守る豊見城市へ

前回、佐事安夫市議からバトンタッチで1期目。市長選挙で事務局長を務めるなど、豊見城市的オール沖縄の要、抜群の論戦力で、デニー県政を豊見城から支えます。

日本共産党



子育て応援の3つのゼロ

新しい議会に
提案、実現へ

学校給食費ゼロ

給食費の無償化は県内で19市町村が実施しています。子どもが2人(小・1人、中・1人)いる世帯では、年間、10万円以上の負担軽減に。

自民・公明の議員らは山川前市長が、給食費の負担軽減を提案した時、予算案を否決。

高校卒業まで 医療費ゼロ

子どもの医療費の無料化は、県内では初めて日本共産党市議団の提案で、ゼロ歳児から始まりました。

山川市政、デニー県政で中学卒業まで医療無料を実施。今度は高校卒業まで医療費無料化を実現します。

子どもの 国保税ゼロ

赤ちゃんにまで税金をかける国民健康保険の均等割。少子化対策にも逆行しています。

全国知事会なども強く要望している国の1兆円支援を求め、子どもの均等割廃止をめざします。

デニー県政を支え、くらしを応援
誰一人取り残さない豊見城市へ！

- 介護保険料・国保税の負担軽減
- 高齢者タクシー料金助成制度
- 補聴器購入のための助成制度

返済のいらない奨学金制度の拡充

ジェンダー平等、パートナーシップ制度

モノレールの豊見城への早期延伸



県知事
玉城デニー

まえさと保【事務所】
豊見城市金良350-1
098-987-1634

2023年1月号外
発行：沖縄民報社
那覇市前島3-1-17
098(862)6232
日本共産党的市議選予定候補者と見解を紹介します。

沖縄民報

大軍拡・大増税でくらし破壊の自公政権の政治を変えよう